

シヲ為スニ非サレハ事業ノ繼續不可能ナルヲ以テ重
役會議ヲ開キ毎月ノ經費五千圓節約スルコト、シ其
ノ檢出策ハ社員二十八名僱員及倉方中ヨリ三十一名
ヲ解雇スルコトニ決シ本月十六日夜ヨリ翌十七日午
前十時ニ至ル迄ノ間ニ於テ解雇者ニ其ノ旨ヲ内示シ
タルニ社員二十八名并ニ僱員六名ハ解雇ヲ承認シタ
ルモ倉方二十五名ハ何レモ解雇ニ及對シ取消ヲ要求
シタルニ發端セリ

六 解雇手當

會社發表ノ解雇手當ハ本月分ノ日給全額支給並ニ三
ヶ月分ノ日給支給

七 要求事項

解雇取消

八 交渉状況

十七日午後三時組合側ヨリ秋葉原文部幹事長星野繁
藏外十八名ハ會社ニ於テ太田業務課長木曾總務課長
ノ兩名ニ會見ニ解雇ノ理由ヲ糾シ其ノ取消方ヲ交渉
シタルモ會社側ハ解雇ノ理由ハ會社ノ事業不振ト數
地立退ニヨルモノニシテ事情已ムヲ得ストシテ婉曲
ニ拒絶セル為勞働者側ハ止ムナク退去セリ

九 經過

（一）勞働者側

會社側トノ交渉決裂後勞働者側ハ神田區松永所一
九組合支部事務所ニ集合總同盟本部ヨリ應援中ノ